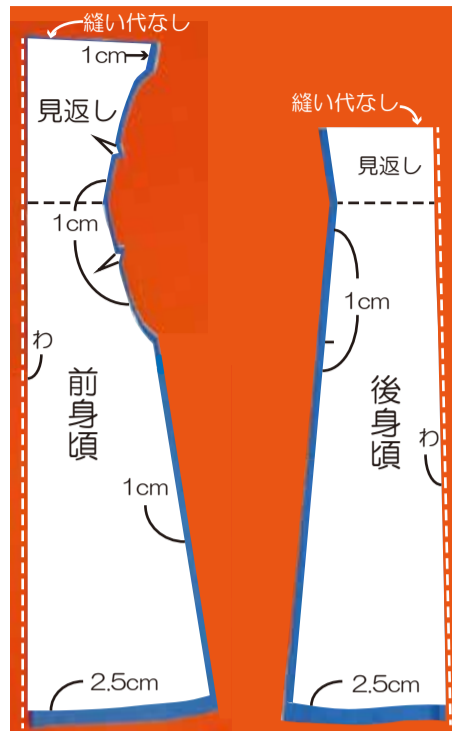


作品見本



縫代の付け方 (参考)



布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます。型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ、『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます。左図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい。

※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する



① 芯を貼る

前後見返しに接着芯を貼る



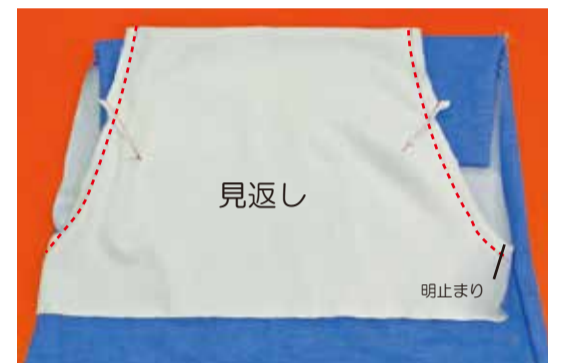
② ダーツを縫う

前身頃と前見返しのダーツを縫う



③ 脇を縫う

前後身頃を中表に合わせ、明止まりまで脇を縫い、縫代を割る



④ 前身頃の袖ぐりの始末

見返しの縫代を始末し、袖ぐりを明止まりまで縫う



⑤ 後身頃の見返し・袖ぐりの始末

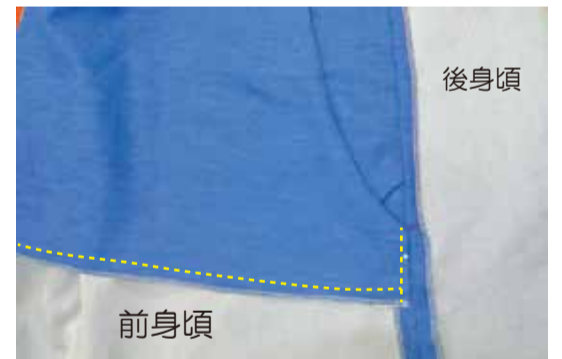
⑤-1 見返しの縫代を始末し、中表に合わせ脇を縫う



⑤-2 見返しを表に返し

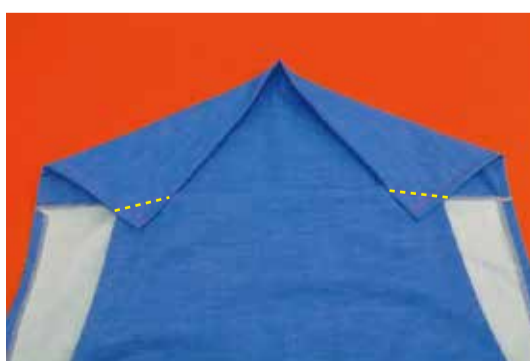


⑤-3 見返しの下を縫う



⑥ 前身頃の見返しの始末

前見返しの脇の縫代を出来上がりに折り、縫い、見返しの下を縫う



⑦ 前後身頃をつなぐ

⑦-1 前身頃に後ろ身頃をのせステッチをする



⑦-1 ステッチの上に飾りボタンを付ける



⑧ 裾の始末

裾の縫代を始末し、出来上がりに折り、縫う